

2026年度神戸大学GAPファンドプログラム（うりぼーファンド）応募要領

2026年2月16日

産官学連携本部長 河端 俊典

1. 趣旨・目的

産官学連携本部と株式会社神戸大学イノベーション（以下、「KUI」という。）は、JST(国立研究開発法人 科学技術振興機構)のSTART事業 大学・エコシステム推進型大学推進型^{注1}の採択を受け「神戸大学イノベーションファンドプログラム」を2020年度に創設し、大学発スタートアップの創出につながる優れた技術シーズに対し、GAPファンド^{注2}の提供を行って参りました。また、JSTのSTART事業とは別に、神戸大学独自のGAPファンドを2020年度に設立し、以降毎年度GAPファンドの提供を行って参りました。

また、神戸大学が共同機関として参画する関西スタートアップアカデミア・コアリション(以下、「KSAC」という。)は、2023年度にJST基金事業「スタートアップ・エコシステム共創プログラム」に採択され、KSAC-GAPファンド^{注3}として、2024年度からプログラムの公募を開始しております。

こうした背景のもと、神戸大学の技術シーズの社会実装と大学発スタートアップの創出を目的とし、神戸大学独自のGAPファンドである神戸大学GAPファンドプログラム（通称「うりぼーファンド」）（以下、「本事業」という。）の2026年度の公募を行います。

なお、ご応募に当たり、本事業は一般的な研究を目的とする助成事業ではなく、大学発スタートアップ創出促進の観点から、起業を視野に入れた実証研究・事業化検証を目的とする助成事業であることを十分ご認識頂けますと幸いです。また、本事業の採択によって研究開発及び事業化計画をブラッシュアップし、さらにKSAC-GAPファンドの申請へとステップアップを目指す意欲的な研究開発課題のご応募を推奨しております。

以下の要領で募集しますので、奮って応募いただくようご検討ください。

2. 助成対象

(1) 対象となる研究開発課題

2026年度うりぼーファンドにおいては下記A・Bの2つのプログラムに分けて公募致します。それぞれの対象となる研究開発課題は下記の通りです。

【A.ブループログラム】ディープテック型起業枠

原則として神戸大学の技術シーズを基にした大学発スタートアップの設立と事業化を視野に入れ、試作品製作、事業化仮説検証のためのデータ取得（実験、計算シミュレー

ション、マーケティング調査等)、ビジネスモデルのブラッシュアップ等を目的とする研究開発、及び事業化の検証(以下、「本研究開発」という。)を対象とします。研究開発分野に関する特段の制限はございません。

【B. グリーンプログラム】社会課題解決型起業・若手・学生枠

神戸大学の知を活用し、SDGs 等の社会的課題の解決や新たな社会的価値の創出を目指す事業構想を対象とします。また、若手教職員や学生による人文社会科学系の知見活用による事業創造のアイデアを基点とした大学発スタートアップの創出を目指す事業構想も対象となります。

解決すべき社会課題や顧客ニーズが明確であり、その解決策としてビジネスモデルのブラッシュアップ、サービス設計、マーケティングリサーチ、小規模な実証実験等を行う研究開発課題を募集します。A.ディープテック型起業枠と同様に分野は問いません。

(2) 申請者(以下、「申請者」又は「研究開発代表者」という。)

応募時点かつ 2026 年度において、神戸大学に所属する教職員(研究員、非常勤教職員を含む)、及び学生(ただし、申請者が学生の場合は、指導教員が主たる共同研究開発者として本研究開発に参加することが必要となります。)

特に、若手研究者(学生を含む)からの積極的なご応募を推奨しております。

なお、応募可能なプログラムに関して、教職員・学生ともに制限はございません(すなわち、例えば、教員も「B. 社会課題解決型起業・若手・学生枠」に応募可能であり、また、逆に、学生も「A. ディープテック型起業枠」に応募可能です。)

3. 助成事業の概要

(1) 助成費用(以下、「本助成金」という。):

【A. ブループログラム】ディープテック型起業枠: **最大 300 万円程度**

【B. グリーンプログラム】社会課題解決型起業・若手・学生枠: **最大 50 万円程度**

なお、本助成金は、研究開発内容に応じて研究開発代表者と協議のうえ決定します。

(2) 採択件数: 10-15 件程度

(3) 助成期間: 2026 年 4 月中(予定)~2027 年 3 月末日

(4) 助成対象経費:

以下①乃至⑤に該当し、且つ本研究開発の遂行に必要な経費が、対象となります。

① 物品費: 新たな設備・機器、備品、消耗品等を購入するための経費

② 人件費・謝金: 以下の人件費を対象とする(但し、研究開発代表者、主たる共同研究開発者に対する人件費は除く)。

- 研究開発に従事する研究者・学生(RA)等の従事率に応じた雇用等に要する人件費
- 事業化に向けたビジネスモデル等を検証する経営者候補として検証に従事する研究者・学生(RA)等の従事率に応じた雇用等に要する人件費

- ③ 旅費： 研究参加者等が行う資料・情報収集、各種調査、事業化に向けた研究開発の打合せ、成果発表等に伴う移動や宿泊に必要な経費
- ④ 外注費： 以下の外注費を対象とする。
- 本研究開発に直接必要なデータ分析等の請負業務を、仕様書に基づいて第三者に業務を外注する際の経費
 - 事業化支援を行うため、業務の一部を外注費（技術調査、特許戦略相談、人材サーチ会社、データベース使用料等）として他の最適な機関等に外注するために必要な経費
- ⑤ その他： 上記①乃至④以外で、本研究開発を遂行するための経費。
例えば、有料のアクセラレーションプログラム等への参加費やユーザヒアリングを目的とした展示会への参加費等

なお、本助成金の使用にあたっては、公正かつ最小の費用で最大の効果があげられるように経費の効率的使用に努める必要があります。研究開発代表者は支出した金額と、その内容を提案書に記載した区分・項目ごとに整理し、証拠書類と対応付けられるように管理していただきます。証拠書類は精算確認のために提出を求めることがあります。

4. 応募期間

- ・ 応募開始： 2026年 2月17日(火曜日) 正午
- ・ 応募締切： 2026年 3月16日(月曜日) 正午（厳守）

5. 応募方法

以下3点を産官学連携本部にメールにてご提出ください。（提出先は下記13参照）

- ① 申請書（Word 様式）
- ② プレゼンテーション（Powerpoint 形式；様式指定なし。10枚程度が目安）
- ③ プレゼン動画（②のプレゼンテーションにナレーションを加えた動画；5分以内）

申請書様式①の各記入枠に字数・行数制限などございませんので、必要に応じ、改行してご記入ください。また、図表などを添付いただき、分かりやすくご説明頂けますと幸いです。さらに、②プレゼンテーションは申請書の要点を、図表などを活用して作成されることを推奨します。

なお、③のプレゼン動画の作成は本要領末尾の Appendix 記載のガイダンスを参考に作成をお願いします。

6. 審査方法

学内および外部の審査員によるうりぼーファンド選考委員会で審査を行います。

なお、審査に当たり、審査員からの質問がありましたら、申請者にメールでお問い合わせ

わせしますので、所定の期日までにメールでご回答いただくことになります。

採択課題決定は 2026 年 4 月初旬を予定しています。

7. 経費執行

本助成金は、採択者の所属する部局に予算配分する予定です。

8. 経過報告・実績報告・DemoDay

プログラム期間中、研究開発及び事業化検証の進捗状況を産官学連携本部に報告いただく予定です。また、プログラム期間中、経過報告と採択者間の交流、さらにはアントレプレナーシップに関する講習などを含む交流連絡会（うりぼーミートアップ）を開催しますので、採択者にはご参加いただく予定です（詳細は後日連絡します。）。

さらに、プログラム期間終了後、研究開発成果及び事業化検証結果を産官学連携本部に報告していただく予定です。また、「うりぼーファンド DemoDay（成果報告会）」を開催しますので、採択者にはご参加いただく予定です（詳細は後日連絡します。）。

9. 情報の共有について

申請課題について、KUI、提携ベンチャーキャピタル等に申請書の記載内容を情報共有する場合があります。なお、これらの共有先とは秘密保持契約を締結しています。

10. 知的財産

本事業の遂行上生じた知的財産（発明、ノウハウ、ソフトウェア著作物など）は、神戸大学の職務発明規定により、神戸大学に帰属するものとします。

また、申請者が学生の場合は、学生及び指導教員が双方署名の上、「学生と神戸大学の間で、研究成果として生じる知的財産権の取扱いについて取り決め、合意したこと」を確認できる確認書を提出することが必要となります。

11. オンライン説明会について

以下の通り、公募に関する説明会を行います。

申込フォームから 2 月 19 日(木曜日) 正午までにお申し込みください。

日時： 2026 年 2 月 19 日(木曜日) 17 時半～18 時半

形式： オンライン

申込フォーム： <https://forms.gle/pU8nJ4MRiW8hcFno9>

なお、上記オンライン説明会の動画は、後日公開する予定です。

12. 相談会開催について

応募期間中、本事業に関する相談会（オフィスアワー）を下記の通り開催予定です。

2026年2月20日(金曜日)～3月6日(金曜日) 9時～18時

オフライン会場： 産官学連携本部棟1階 ダイセル OI ホール

(<https://www.kobe-u-openinnovation.jp>)

オンライン： 後日参加 URL をご案内いたします。

相談会は事前予約が必要です。

お申し込みはこちらから <https://forms.gle/VcxD9mfs9Dzs5zGo8>

13. 申請書提出先・問い合わせ先

申請書提出、お問い合わせはメールにて下記の担当宛てにお願いいたします。

神戸大学産官学連携本部

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1

Mail : icd-gapfund@office.kobe-u-ac.jp

(注1) JST-START 事業大学推進型

JST-START 事業大学・エコシステム推進型 大学推進型では、大学にて、学内の研究開発代表者の技術シーズを基にした大学発スタートアップの創出にむけた研究開発課題の募集・選考、及び起業活動支援プログラムの運営を推進します。神戸大学は大阪工業大学と共同で2020年に採択されました。

<https://www.jst.go.jp/start/univ-promo/index.html>

(注2) GAP ファンド：

事業化に向けて、研究機関の研究成果と事業化の間のギャップを埋めるための資金

(注3) KSAC-GAP ファンド

神戸大学が共同機関として参画するKSACが、2023年度にJST基金事業「スタートアップ・エコシステム共創プログラム」に採択され、KSAC-GAP ファンドとして、2024年度より、「ステップ1（応用研究）」と「ステップ2（概念実証とスタートアップ組成）」の2つのプログラムの公募を開始しております。詳細につきましては、以下リンクをご参照ください。

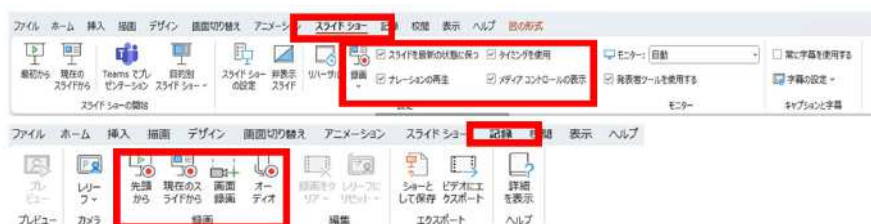
<https://ksac.site/activity/corporate/>

以上

(Appendix) プレゼン動画の作成ガイド

- スライドのサイズは、4 : 3と16 : 9のいずれでも可とします。
- 作成したパワーポイント資料を、次の①～⑤の要領で録画し、動画に変換してください。
- 動画は必ず**5分以内**におさめてください。スライド数が多いため、**強調したいところを重点的に**お話ください。
- **パワーポイント資料 (pptxをPDFに変換したファイル) とビデオ (mp4ファイル) の両方をご提出ください。**

①完成したスライド資料を開き、「スライドショー」のタブ内から「録画」を選択
 ※「スライドショー」の隣の「記録」のタブからでも「録画」を選択可能です。



②録画を開始する場合は「記録」ボタンを押してください。記録ボタンを押すと、カウントダウンが始まり、カウントダウンが終了すると自動的にスライドの動きと音声が収録されます。録画が終わったら右上「×」をクリックしてウィンドウを閉じてください（スライドに戻ります）。



③[ファイル]→[エクスポート]→[ビデオの作成]→「ビデオの作成」をクリック



④「MPEG-4」(mp4)を選択してください。